

～未来の平和のために、沖縄戦や戦後史を語り継ごう～

【南風原町民平和の日】
1946年10月12日、戦後の役場業務が再開されました。本町では、全ての人々が平和で豊かな生活が送れるまちづくりを願い、復興へと歩み出した10月12日を「南風原町民平和の日」と制定しています。

10月12日の「南風原町民平和の日」に、南風原中学校平和委員会の生徒による平和学習の発表が行われました。
「沖縄戦について語り継ぐ人が年々いなくなっていることを知り、今後は私たちが歴史をしっかり学び、語り継いでいかなければならない」と話す生徒たちは、戦争体験者や平和ガイドから話を聞くなど、これまで積極的に平和について学びを深めてきました。町長や町議会議員、一般の方々も聴衆する中、PCやスクリーン等を活用し、写真も多く交えるなど、今の世代だからこそできる方法で「語り継ぎ」を行いました。参加者にとっては若い世代から学びつつ、改めて平和について考える貴重な機会となりました。



【問】総務課 ☎889-4415

第29回南風原町子ども平和学習交流事業

子ども平和学習交流事業は、戦争・平和・差別・人権を学習の柱に、町内の小学校6年生が様々な出会いや交流を重ね、仲間とともに学び、視野を広げていくことを目的とした事業です。1994年にスタートし、これまで事業に参加した児童は300人を超えます。



愛楽園納骨堂

【県内研修】
●愛楽園交流会館(屋我地島)
ハンセン病をわずらった人たちが収容、隔離された愛楽園について学びました。愛楽園で亡くなった人たちの眠る納骨堂を見て、故郷にも帰れなくて、家族とは二度と会わない約束をされた苦しみや悲しみが伝わってきました。
(翔南小 宮城志帆さん)

6月から学習が始まった子ども平和学習交流事業、7月に県内研修、3泊4日の県外研修(広島・京都)を行い、学んだことをまとめて10月の報告会で発表しました。子どもたちが学習を通して感じたこと、考えたことの一部をご紹介します。



ウトロ平和祈念館 再現されたバラック小屋の前で

祈念館には「恨(ハン)」の字の旗をもった人の写真があり、私はゾクゾクしました。朝鮮・韓国人は、自分の名前や言葉もかえていたことを知りました。助けを求めても助けてもらえない、名前を変えないとイジメられるので、変えなくてはならなかったのかなと思いました。
(南風原小 當路悠香愛さん)

【県外研修】
●ウトロ平和祈念館(京都府)
在日韓国・朝鮮人の方々に住むウトロ地区の歴史を学びました。戦争が終わった後も古いバラック小屋にずっと住んでいて、1986年まで水道が無く、「朝鮮人」ウトロ」というだけで偏見や差別があったと知ってびっくりしました。
(翔南小 古堅由夏さん)



●堀川高校との交流学習会(京都府)

堀川高校との交流会では、どうしても差別や偏見を無くすことができるのかについて考えました。人をさげたり、相手を無視したりすることも差別や偏見になると知り、自分達も知らない間に相手に差別をしたりしているのかなと思ったりしました。差別や偏見は「こわい」などといった自分の考えから起こるから、まず自分から知らないことを知ることが大切、などの意見が出ました。
(南風原小 野里斗愛さん)



●広島原爆について
私が今できることは限られていて、すぐに核を無くすなんてことはできないけれど私にできることをしたいなと思います。まずは原爆のせいで生きられなかったの明日が来なかった人もある、そのことを心にきざみながら1日1日を大切に生きようと思います。
(北丘小 工藤侑結さん)

子どもたちはこれから研修で学んだことについて改めて仲間と話し合い、報告書にまとめます。南風原文化センターでは過去の報告書を読むことができます。閲覧ご希望の方は南風原文化センター ☎889-7399まで。



活動する際に私が大切にしてきた3つの視点
●よそもの…外からの視点で考えること
●わかもの…頭を柔らかくすること
●ばかもの…夢中になること

いつまでも柔らかい頭で！
藤原さん、エイジレス章 受章
【問】保健福祉課 ☎889-4416
本町兼城の藤原政勝さん(83)が、内閣府の2023年度「エイジレス章」に選ばれました。同章は年齢にとらわれず、自由で生き生きとした生活を送る人や団体に贈られます。10月18日には町役場にて伝達式が行われました。
藤原さんは、「南風原平和ガイドの会の運営に携わり、その後、町観光協会を設立、事務局長として本町の観光及び地域活性化に尽力されてきました。最近では町老人クラブ内に「ノルディックウォーキングサークル」を設立し、地域の仲間づくり、健康づくりにおいて活躍されています。
受章について藤原さんは、これまでの活動を支えてくれた方々への感謝の思いと共に、「今後は後継の方々の後方からのお手伝いに専念したい」と述べられました。



優勝チーム:新川ダイヤモンド



準優勝チーム:南風原スターズ

南風原町長杯少年野球秋季大会

10月21日、22日に第128回南風原町少年野球秋季大会(第25回南風原町長杯)が黄金森公園野球場を主会場に開催されました。大会には町内の8チームが参加し、「新川ダイヤモンド」が見事優勝、「南風原スターズ」が準優勝しました。
赤嶺正之町長の始球式が始まった今大会は、1回戦から熱戦が繰り広げられ、選手たちは日頃の練習の成果を随所に発揮し、全力プレーで会場を盛り上げました。

